



## 2020年9月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2020年11月10日

上場会社名 株式会社Amazia  
コード番号 4424 URL <https://amazia.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐久間 亮輔  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 神津 光良 TEL 03-6427-8856  
定時株主総会開催予定日 2020年12月23日 有価証券報告書提出予定日 2020年12月24日

配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年9月期の業績(2019年10月1日～2020年9月30日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	7,524	122.2	1,097	163.8	1,084	173.6	750	147.6
2019年9月期	3,386	146.2	416	427.8	396	412.6	303	219.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年9月期	112.33	108.33	55.3	46.0	14.6
2019年9月期	46.77	44.96	47.6	36.4	12.3

(参考) 持分法投資損益 2020年9月期 百万円 2019年9月期 百万円

(注) 1. 2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。  
2. 当社株式は2018年12月20日東京証券取引所マザーズ市場に上場しており、2019年9月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から2019年9月期末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期	3,106	1,800	56.3	260.87
2019年9月期	1,613	965	59.8	145.60

(参考) 自己資本 2020年9月期 1,750百万円 2019年9月期 965百万円

(注) 1. 2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年9月期	849	25	30	1,693
2019年9月期	324	58	334	839

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年9月期		0.00		0.00	0.00			
2020年9月期		0.00		0.00	0.00			
2021年9月期(予想)		0.00		0.00	0.00			

### 3. 2021年9月期の業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,209	23.3	555	5.0	554	5.8	384	7.8	57.37
通期	9,068	20.5	900	18.0	899	17.1	624	16.8	93.01

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期	6,710,200 株	2019年9月期	6,628,200 株
期末自己株式数	2020年9月期	224 株	2019年9月期	224 株
期中平均株式数	2020年9月期	6,679,077 株	2019年9月期	6,478,958 株

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会について)

当社は、2020年11月11日(水)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。

この説明会で使用する決算説明資料につきましては、TDnetで本決算短信と同時に開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社が属する電子出版市場規模は、インプレス総合研究所「電子書籍ビジネス調査報告書2020」によると、2019年度の電子出版市場（電子書籍＋電子雑誌）規模は3,750億円と推計され、2018年度の3,122億円から20.1%増加し、2024年度には2019年度の約1.5倍の5,669億円程度に拡大すると予測されています。また、2019年度のマンガアプリ広告収益市場規模は、210億円と推計され、2018年度の167億円から25.7%増加し、2020年度には2019年度の28.6%増の270億円に拡大すると予測されており、アプリでマンガを楽しむユーザーは、引き続き増加傾向にあります。

一方で、電子書籍のビジネスモデルの多様化や成熟によって電子書籍市場が徐々に飽和していくことも想定されます。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による広告市況の悪化に伴い、マンガアプリにおける広告収益単価が下落しております。

このような市場環境の中で、「マンガBANG!」の主力であるフリーミアムモデル（注）のコーナーにおいて、配信される作品の差別化を図るために、オリジナル作品の創出や出版社との信頼関係を深化させ、先行配信や人気作品の配信数の増加に努めてきました。また、「マンガBANG!」の収益力が好調に推移したため、成長期と捉え積極的かつ効率的な広告宣伝による先行投資を行いました。

以上の結果、当事業年度における売上高は7,524,525千円（前年同期比122.2%増）、営業利益は1,097,993千円（前年同期比163.8%増）、経常利益は1,084,693千円（前年同期比173.6%増）、当期純利益は750,264千円（前年同期比147.6%増）となりました。

なお、当社はマンガアプリ事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしていません。

(注) フリーミアムモデル：基本的なサービスはすべて無料で提供し、一部の機能を有料で提供するビジネスモデル。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

当事業年度末における総資産は3,106,918千円となり、前事業年度末に比べ1,493,662千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が854,147千円、売掛金が553,945千円増加したことによるものであります。

#### (負債の部)

当事業年度末における負債合計は1,305,947千円となり、前事業年度末に比べ657,699千円増加いたしました。これは主に、買掛金が162,266千円、未払金が191,698千円、未払法人税等が256,025千円増加したことによるものであります。

#### (純資産の部)

当事業年度末における純資産は1,800,970千円となり、前事業年度末に比べ835,962千円増加いたしました。これは主に、当期純利益の計上により利益剰余金が750,264千円増加したことと、新株予約権が50,568千円増加したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ854,147千円増加し、1,693,930千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動の結果得られた資金は、849,901千円（前事業年度は324,928千円の収入）となりました。主な要因は、売上債権の増加553,945千円により資金が減少した一方で、税引前当期純利益の計上1,084,693千円、仕入債務の増加162,266千円、未払金の増加191,698千円、前受金の増加54,235千円、株式報酬費用の計上48,968千円により資金が増加したことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動の結果使用した資金は、25,969千円（前事業年度は58,918千円の支出）となりました。主な要因は、敷金及び保証金の差入による支出22,033千円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動の結果得られた資金は、30,215千円（前事業年度は334,596千円の収入）となりました。主な要因は、新株予約権の行使による株式の発行による収入34,967千円であります。

### (4) 今後の見通し

当社を取り巻く事業環境におきましては、電子書籍市場が拡大する中でサービスも多様化しております。このような環境の中、既存事業であるマンガアプリ事業の成長による収益拡大を目指すとともに、新規事業も展開してまいります。

マンガアプリ事業におきましては、最重要である「マンガBANG!」の更なる成長のために、従来のWeb広告に加え、マスメディア向けの広告宣伝の実施も適宜検討するなど、新規ユーザーの獲得に向けて積極的なマーケティング活動を実施してまいります。

新規事業におきましては、当社の強みであるアプリ開発力とマネタイズ力を活用したサービスの創出を目指すとともに、事業シナジーを見据えたM&Aも有効手段として検討するなど、当社の事業拡大に必要な先行投資を積極的に進めてまいります。

なお新型コロナウイルス感染症の拡大により、働き方に対する影響や広告宣伝戦略に対する影響が予想されますが、現状において、当社の事業や業績への過大な影響はみとめられておりません。

以上より、2021年9月期の業績は、売上高9,068百万円（前年同期比20.5%増）、営業利益は900百万円（前年同期比18.0%減）、経常利益は899百万円（前年同期比17.1%減）、当期純利益は624百万円（前年同期比16.8%減）を見込んでおります。

### (5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用については、株主構成及び国内の同業他社の動向等を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当事業年度 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	839,783	1,693,930
売掛金	647,888	1,201,833
コンテンツ	-	8,216
前払費用	8,829	14,194
その他	72	6,386
流動資産合計	1,496,573	2,924,562
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,494	10,494
減価償却累計額	△1,916	△4,540
建物(純額)	8,577	5,953
工具、器具及び備品	6,803	9,321
減価償却累計額	△2,202	△3,468
工具、器具及び備品(純額)	4,600	5,852
有形固定資産合計	13,178	11,806
投資その他の資産		
長期前払費用	4,347	1,533
敷金及び保証金	63,677	83,781
繰延税金資産	35,479	85,235
投資その他の資産合計	103,503	170,549
固定資産合計	116,682	182,356
資産合計	1,613,255	3,106,918

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当事業年度 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	191,313	353,579
1年内返済予定の長期借入金	3,492	3,205
未払金	259,165	450,863
未払費用	11,524	23,163
未払法人税等	101,503	357,529
前受金	58,953	113,189
預り金	1,260	3,018
賞与引当金	-	1,400
その他	17,830	-
流動負債合計	645,042	1,305,947
固定負債		
長期借入金	3,205	-
固定負債合計	3,205	-
負債合計	648,247	1,305,947
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	338,524	356,089
資本剰余金		
資本準備金	334,810	352,375
資本剰余金合計	334,810	352,375
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	291,929	1,042,193
利益剰余金合計	291,929	1,042,193
自己株式	△256	△256
株主資本合計	965,007	1,750,402
新株予約権	-	50,568
純資産合計	965,007	1,800,970
負債純資産合計	1,613,255	3,106,918

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
売上高	3,386,580	7,524,525
売上原価	2,058,857	4,730,248
売上総利益	1,327,722	2,794,276
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	669,705	1,314,628
役員報酬	48,300	64,200
従業員給料及び手当	51,520	81,622
法定福利費	14,216	20,765
株式報酬費用	-	40,636
支払報酬	35,234	36,307
その他	92,595	138,121
販売費及び一般管理費合計	911,573	1,696,283
営業利益	416,148	1,097,993
営業外収益		
受取利息	5	12
受取手数料	-	1,340
物品売却益	127	205
営業外収益合計	133	1,557
営業外費用		
支払利息	126	75
為替差損	4,260	11,739
株式交付費	6,529	162
株式公開費用	6,938	-
新株予約権発行費	-	2,860
その他	1,983	20
営業外費用合計	19,838	14,857
経常利益	396,443	1,084,693
税引前当期純利益	396,443	1,084,693
法人税、住民税及び事業税	98,369	384,184
法人税等調整額	△4,953	△49,756
法人税等合計	93,415	334,428
当期純利益	303,027	750,264



## 売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)		当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 仕入高		1,968,055	95.6	4,557,644	96.2
II 労務費		31,262	1.5	57,295	1.2
III 経費	※1	59,539	2.9	123,525	2.6
合計		2,058,857	100.0	4,738,465	100.0
他勘定振替高	※2	-		8,216	
売上原価		2,058,857		4,730,248	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
外注費	20,380	48,983
賃借料	26,408	60,032

※2 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
コンテンツ	-	8,216
計	-	8,216

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本						新株予約権	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式			株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益剰 余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	161,472	157,758	157,758	△11,098	△11,098	-	308,132	-	308,132
当期変動額									
新株の発行	177,051	177,051	177,051				354,103		354,103
当期純利益				303,027	303,027		303,027		303,027
自己株式の取得						△256	△256		△256
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								-	-
当期変動額合計	177,051	177,051	177,051	303,027	303,027	△256	656,874	-	656,874
当期末残高	338,524	334,810	334,810	291,929	291,929	△256	965,007	-	965,007

当事業年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本						新株予約権	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式			株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益剰 余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	338,524	334,810	334,810	291,929	291,929	△256	965,007	-	965,007
当期変動額									
新株の発行	17,565	17,565	17,565				35,130		35,130
当期純利益				750,264	750,264		750,264		750,264
自己株式の取得							-		-
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								50,568	50,568
当期変動額合計	17,565	17,565	17,565	750,264	750,264	-	785,394	50,568	835,962
当期末残高	356,089	352,375	352,375	1,042,193	1,042,193	△256	1,750,402	50,568	1,800,970

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	396,443	1,084,693
減価償却費	3,701	5,287
差入保証金償却額	2,108	1,929
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	1,400
受取利息	△5	△12
支払利息	126	75
株式交付費	6,529	162
株式公開費用	6,938	-
株式報酬費用	-	48,968
新株予約権発行費	-	2,860
売上債権の増減額(△は増加)	△397,198	△553,945
仕入債務の増減額(△は減少)	117,198	162,266
前受金の増減額(△は減少)	26,655	54,235
未払金の増減額(△は減少)	150,704	191,698
その他	30,999	△14,964
小計	344,200	984,654
利息及び配当金の受取額	5	12
利息の支払額	△134	△71
法人税等の支払額	△19,143	△134,693
営業活動によるキャッシュ・フロー	324,928	849,901
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△15,457	△4,698
敷金及び保証金の差入による支出	△52,109	△22,033
敷金及び保証金の回収による収入	8,648	-
その他	-	762
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,918	△25,969
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△3,783	△3,492
株式の発行による収入	338,814	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	8,760	34,967
自己株式の取得による支出	△256	-
その他	△8,938	△1,260
財務活動によるキャッシュ・フロー	334,596	30,215
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	600,606	854,147
現金及び現金同等物の期首残高	239,177	839,783
現金及び現金同等物の期末残高	839,783	1,693,930

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

当社は、新型コロナウイルス感染症の影響が一定期間継続するものとして会計上の見積りを行っております。また、現時点において、当社の事業活動にも広告市況の悪化に伴う広告収益単価の下落といった影響が一部生じておりますが、当社の会計上の見積りに及ぼす重要な影響はないと判断しております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多く、翌事業年度以降の当社の財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

当社は、マンガアプリ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

当社は、関連会社を有していないため、該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり純資産額	145.60円	260.87円
1株当たり当期純利益	46.77円	112.33円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	44.96円	108.33円

- (注) 1. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 当社株式は2018年12月20日東京証券取引所マザーズ市場に上場しており、前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新規上場日から前事業年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	303,027	750,264
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	303,027	750,264
普通株式の期中平均株式数(株)	6,478,958	6,679,077
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	260,390	246,858
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	第6回新株予約権 新株予約権の数 400個 普通株式 80,000株  第7回新株予約権 新株予約権の数 270個 普通株式 54,000株

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。